

# 《調査研究委員会活動報告》委員の先生方、ありがとうございました

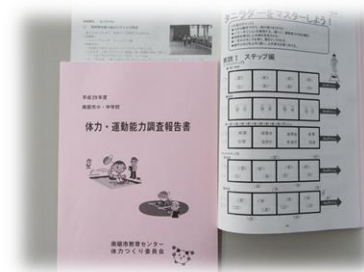
## 理科資料委員会



【流れる水のはたらき】

理科資料委員会では、小学校理科学習資料「流れる水のはたらき」の改訂版を作成しました。夏季休業中に小矢部川流域の各観察地点で、学習内容や安全性の面から教材としての有効性の検討をしました。また、新学習指導要領に合わせて防災に関する内容を充実させました。さらに、表紙には北陸新幹線、あいの風とやま鉄道等の変更を加えました。来年度初めに小学校5年生児童に配布します。これまでなかった教師用（朱書）を新たに作成し、サーバー内にデータをアップし、各自で印刷して活用できるようにしました。

## 体力づくり委員会



【体力・運動能力調査報告書】

今年度は、体力づくり委員会が3か年計画で進めてきた体力や運動能力の改善に関する取組を報告書としてまとめました。そこで、中学校区ごとに子供たちの課題を明らかにし、その対策を考えて推進してきた事例を掲載しました。

児童生徒の体力・運動能力を高めるためには、継続的な取組が大切です。また、家庭や地域との連携や共通理解が必要になります。

全校、校区をあげての取組と家庭や地域への発信・啓蒙のために、ぜひ冊子に目を通し、参考にさせていただきたいと思えます。



## 教科内容系統図作成委員会



【社会科教科内容系統図】

教科内容系統図作成委員会では、社会科の系統図を作成しました。どんな内容をどのように載せると分かりやすく、利用しやすいかということに重点を置いて検討を重ねました。

完成した系統図は、ラミネートをし、9月に各学校に配布いたしました。ご活用いただいていることと思えます。

これで、5教科全ての系統図がそろったこととなります。積極的に活用し、南砺市で推進している9年間を見通した指導に役立てていただきたいと思います。



## 終わりに

12月からの積雪で、教育センター主催の体育実技研修会を3年ぶりに開催することができました。市内小中学校でも、雪に親しむことを通して、冬のふるさと南砺を愛する気持ちを育むことができたのではないのでしょうか。また、同時に「数年に一度」とも言われた寒気の到来に自然の厳しさも味わったことと思えます。

さて、平成29年度も終わろうとしています。皆様のおかげで今年度計画していた研修や相談、サービス等の事業を順調に進めることができました。市教育センターの諸活動にご理解とご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。これからも、先生方のご要望を一層反映できるよう努めていきたいと思えますので、さらなるご利用とご意見をお願いいたします。（高田）



# 教育センターだより



南砺市教育センター

## 「主体的な学び」について

南砺市教育員会 教育長 高田 勇

先日、北陸四県数学教育研究（砺波）大会の報告書が手元に届けられた。冒頭に広島大学名誉教授で、前環太平洋大学学長の中原忠雄先生の記念講演が載っていた。

講演題は「算数・数学の主体的な学びを追い求めて」とし、副題として「教えたことを教えるはならない」とあった。「主体的な学び」は教えてばかりでは決して身に付かないことを端的に表している副題に思わず唸った。次期学習指導要領の方向性を示しており、教壇に立つ者には、しっかりと心に留めてほしい言葉である。

以下に心に残った部分を抜粋する。



中原先生によると、主体的とは「何のために、何を、どのようにするかを考え、決めて実行し、結果に責任を追う」としている。

一方教師については、「教師は主体性を発揮し、自分の価値観に基づいて、教材づくり、授業づくりをして、子供の学びたいものに変えて実践していく」必要性を述べている。

私には、この副題とよく似た指摘を受けたとても苦い思い出がある。

随分昔の話で恐縮であるが、英語の教員になって8年目頃の学校訪問だったと思う。

私の授業を見た英語の指導主事が「高田先生は教えたことを矢継ぎ早に言って、教えたつもりになっている。それでは決して子供の力にはならない。」と指導を受けた。

さらに「教えるべきことを明確にして授業に臨むべきだ。子供たちに考えさせる時間をもっと確保しなさい。」と。

振り返ってみると、生きた英語としてでは

なく、単に知識の量を増やすことにのみ躍起になっていた自分に気付いた。

そこから、受け身一方の授業ではなく、考えさせる授業に転換を図るには、どんな仕掛けが必要か試行錯誤が始まった。

教科書を基本にしつつも、教科書から離れた授業を主眼に置いた。多少の授業時間数の超過には目をつむり、生徒が興味をもって取り組み、英語好きになる活動を心掛けた。

動作化を取り入れた表現読み、本文の速読、夏休みの課題とした英文日記のスピーチ・コンテスト、卒業文集の一部に取り入れた自作英詩づくり、この他にも様々挑戦した。

ここでは、英詩について少し述べたい。抵抗感を和らげるために、単語だけで表現する英詩や四行詩などにまず取り寄せた。生徒は自分のイメージした詩を書こうと、教科書には出てこない単語やフレーズを積極的に用いた。英語が得意な生徒よりも、そうでない生徒の方が間違いを恐れず大胆かつ巧みに自己表現をする傾向にあることも分かった。

授業に全く集中できない生徒の英詩が、英語教育誌の冒頭に掲載されたこともあった。改めて生徒の秘めた力を知った。

その英詩は、当初は間違いだらけではあったが、ALT や私の支援を受けながら、根気強く辞書で単語を調べ自分の思いを表現した。

もし、私があ那时的学校の訪問の助言を受けなかったら、この生徒の英詩に出会わなかったと言ってもよい。

この4月から、学習指導要領の前倒しが始まる。中原先生の副題とあ那时的指導主事のことを思い出していただければ幸いである。

# 《NYT（南砺市若手教師）道場の活動》より

今年度も、南砺市小中学校の採用6年目までの若手教師によるNYT道場が行われました。平成25年に発足して5年が経ちました。今年度も、「学校の枠を超えた仲間をつくる」「自主研修を通して、ともに学び、高め合う」を目標に、採用年次（経験年数）が入り交じったグループを作り、研修会等の企画・準備・運営を務め、チームワークよく進められていました。どの回も先生方の熱意と創意にあふれた研修会になりました。

## 第1回 定例会&組織づくり 6月30日（金）

参加者 42名 会場：井波社会福祉センター

**内容** 組織づくり、係分担、今後の研修計画立案



今年度は、角先生（吉江中）、窪先生（利賀小）、林先生（福光中）が中心となってNYTの運営をしてくださいました。



## 第2回 先輩に学ぶ 8月9日（水）

参加者 33名 会場：福野中学校

**内容** 保護者対応について

講師：福野中学校 安養 貢 教頭先生



「保護者はパートナー」「フラットな関係」「聴くこと」「一人で抱え込まない」など豊富なご経験に基づいて教えていただきました。

## 第3回、第4回 ビーチボール大会 & バーベキュー・花火 8月29日（火）

ビーチボール大会：参加者 41名 会場：福光体育館

バーベキュー・花火：参加者 39名 会場：IOX ヴァルト



熱気あふれるプレーで体育館のあちこちで歓声が上がっていました。

夕方から大雨になりましたが、会場内は、雨音に負けない嬉々とした声が満ちていました！！



## 第5回 10月27日（金）

参加者 24名 会場：福野小学校

**内容** 「明日の学校・実践に生かそう

～子供が生き生きと学ぶ！

放送番組の活用法～」

講師 NHK 富山放送局  
大澤 隆弘 様



テレビ番組を使った「考え、議論する道徳」の模擬授業は、実践へのヒントになりました。

## 第6回 研修会 1月31日（水）

参加者 31名 会場：井波総合文化センター

**内容** 教育長さんの講話、活動・会計報告

教育長さんから、「NYT道場の魅力を高めるために」と題してご講演いただきました。教育長さんの若手教員に対する温かいお気持ちが伝わるご講演でした。



今年度も多くの先生が参加され、校種や経験年数を超えて交流することができました。お世話してくださった運営委員の先生方、参加された先生方、若手教員の参加にご配慮いただいた先生方に感謝いたします。



## 《ステップアップ研修会（今年度新規事業）》より



この研修会は、県教育委員会主管の年次研修を受講しない7年次～9年次の若手教員に、南砺市内の先輩の授業・学級経営等を参観する機会を設け、その卓越した指導法等から学んだことを自己の今後に生かしたり、これまでの自分の取組を振り返ったりすることを目的に実施しました。

今年度は、8名の先生方が受講され、指導してくださる先生の授業や指導対応の参観、懇談等を主な内容として研修がなされました。南砺市全体を大きな職場と考え、そこで行うOJT研修と言えます。指導者の先生方ありがとうございました。

### 《受講された方の感想の一部》

- ・授業や懇談を通して教えていただいた指導技術や学級運営の構えに学びが多くあった。自分も学び続ける姿勢をもって励んでいきたい。
- ・お忙しい執務の中、快く指導していただいたことに感謝するとともに、取り入れるべき点をたくさん見付けることができ、今後の充実した執務を目指そうという気持ちを新たにすることができた。
- ・指導の先生が児童と接する姿を見たり、各種検診の工夫点や業務の進め方について話を聞いたりしたことで、日頃悩んでいたことや疑問点が解決し、大変有意義な研修となった。

## 《平成30年度の教育センター研修事業計画》



### ◆砺波地区教育センター協業研修

研修会名（担当教育センター）	実施予定日	受講対象者
小学校生活科栽培学習指導法研修会（担当：南砺市）	4月11日（水）	砺波地区幼保小学校教職員
学級づくり研修会（担当：砺波市）	7月27日（金）	砺波地区小中学校教職員
特別支援教育研修会（担当：南砺市）	8月3日（金）	砺波地区小中学校教職員
資質能力向上研修会（担当：小矢部市）	8月7日（火）	砺波地区小中学校教職員

### ◆南砺市教育センター主催研修

研修会名	実施予定日	受講対象者
学校司書研修会	5月8日（火）	市内学校司書助手
スタディ・メイト研修会	6月26日（火）	スタディ・メイト、適応指導員
学校ネットルールづくり講習会	6月29日（金）	市内生徒指導、生徒会担当者等
ふるさと学習研修会（城端地域）	7月30日（月）	市内初任勤務者
南砺市教育講演会	8月10日（金）	小中学校教職員悉皆
教育セミナー（学級づくり）	8月20日（月）	経験4～10年次悉皆、小中学校教員
学力向上研修会	8月27日（月）	小中学校教務主任又は研究主任
ステップアップ研修会	6～11月（希望日）	7～9年次の教員
小学校外国語活動・外国語科導入に向けての研修会	未定（6回予定）	小中学校教員（希望者）
体育指導法（スキー）研修会	12月27日（木）	小中学校教職員（希望者）



- ◆県教職員研修計画、南砺市の教育課題、南砺市学校教育研究大会での研修希望調査等を基に、平成30年度の市教育センター研修計画を立てました。
- ◆平成30年度南砺市教育センター第1回運営委員会での了承を受け、4月下旬配付予定の「教育センター要覧」で各学校に正式にお伝えします。